

2days Era

壺井彰久
violin

鬼怒無月
guitar

special guest
有田純弘
banjo

2018 08月11日(土)

開場 19:30
開演 20:00~

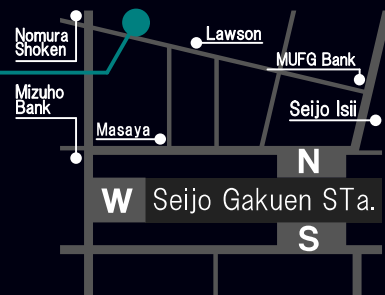
(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3500 円+2drinks order

CAFE BEULMANS

03-3484-0047
info.cafebeulmans@gmail.com
東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



壺井彰久

ロックからケルト、アラブ音楽までをその驚異的なテクニックと美しいトーンで「奏破」するヴァイオリニスト。自己のプログレッシブロックバンド「KBB」を率い、アメリカ/フランス/ポルトガル/メキシコなどの海外フェスにも出演し好評を博した。KBBの活動と平行して Era(壺井彰久/鬼怒無月.デュオ)、オオフジツボ、WAWAWAWA(吉見.征樹リーダーバンド)、一.増幸弘グループ、Trinite等にも参加。アコースティックでの豪快で繊細なプレイに加え、エレクトリックヴァイオリンを使用した独創的な音.作りでも世界から注目を浴びる存在である。好きな食.べ物：カフェブールマンのスパイシー・ナポリタン
<http://tsuboy.internet.ne.jp/>



鬼怒無月

'64年神奈川県出身。高校時代より音楽活動をはじめ。'90年に自己のグループ ボンデーフルーツを結成、'94年にバイオリン奏者勝井祐二と共に発足したレーベル「まぼろしの世界」より現在までに最新作の「Bondagefruit6」('05年2月発売)を含む6枚のアルバムを発表。ボンデーフルーツは'98年"Scandinavian Progressive Rock Festival"、'99年にはサンフランシスコの"Prog Fest '99"に招かれるなど海外での評価も高い。ボンデーフルーツと平行してEWEより2枚のアルバムをリリースしているチェンバーロックバンド「Warehouse」ギターインストルメンタルの趣を追求する「Coil」勝井祐二とのデュオ「Pere-Furu」壺井彰久(vn)との「ERA」吉田達也(ds)の「是巨人」カルメンマキ(vo)の「サラマンドラ」更に灰野敬二(vo,g et c.)、常味裕司(oud)とのコラボレーション、ギターソロ等 日々自己のギタースタイルを進化させ続ける異才ギタリスト。



有田純弘

ギター、バンジョー、マンドリンなど多くの弦楽器を弾きこなし、ジャンルの壁を越えて活動するマルチ・アコースティック・ミュージシャン。大阪府出身。15歳の頃からブルーグラス・ミュージックに傾倒。1970~80年代、多くのアメリカのブルーグラス・フェスティバルで演奏する。1984年にバークリー音楽大学入学。翌年、全米 ナショナル・ブルーグラス・バンジョー・チャンピオンシップで日本人初の優勝。その後、ボストンを拠点に、ジャズ、フォーク、クラシック、民族音楽と様々なジャンルの音楽活動を行う。1990年代より都内を拠点に、榎原敬之、小野リサ、中村誠一といった国内アーティストのサポートのほか、ゆず、福山雅治、椎名林檎、植村花菜などのレコーディングに参加。2003年より洗足学園音楽大学ジャズコース ギター講師。